

環境かわら版

ごみゼロ
いちのみや530作戦実施中

No. 38 (2011年2月1日 発行)

”環境紙芝居”スタート

次世代を担う子どもたちのために

平成18年度、市内2つの小学校から始まった「緑のカーテン」作りは、今年度は、市立小中学校61校全ての学校で取り組みました。市立保育園では、昨年度から取り組みが始まり、今年度は53園中、44園で実施し、市庁舎など市内の公共施設へと、その取り組みを広げました。

一部の小学校では、緑のカーテンの効果を実証するための「環境学習」の講座を始め、より一層の理解が深まったとの感想がありました。

また、保育園では、送迎する保護者も関心を持って「緑のカーテン」を見られることが多く、家庭での広がりにも期待が持てます。

現在は、さらに一歩進めて、次世代を担う保育園や幼稚園の子どもたちにも、環境の大切さを伝えることを目的として、環境基本計画を推進する計画推進分科会で企画した「緑のカーテン」などの環境を主題に”環境紙芝居”を作成しています。



”環境紙芝居”

”環境紙芝居”について
 釧正幼稚園や龍明寺幼稚園の先生・園児に、この

聞いたところ、「紙芝居は園児にも分かりやすく作られている」「緑のカーテンを実際に育てることと、紙芝居をあわせることで、より理解しやすくなる」などの意見・感想などがありました。



”環境紙芝居”と園児たち

”環境紙芝居”を子どもたちに見せることにより、環境の大切さや素晴らしさを伝えようというものです。

次世代の子どもたちに、よりよい地球環境を引き継ぐようにしたいものです。

< 回 覧 >

| | | | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |

* 裏面もお読みください。

「いちのみや緑のカーテンコンテスト」表彰式

平成22年11月5日、一宮庁舎の特別会議室において、緑のカーテンコンテスト表彰式が行われ、審査の結果選ばれた3名の方に市長から表彰状と賞品が手渡されました。

緑のカーテンは市内の公共施設に少しずつ広がりを見せはじめましたが、この取り組みを市民にも広げたいという主旨から、コンテストを実施しま



受賞者宅の緑のカーテン

今回は初めてということでしたが、応募された作品はどれもカーテンと呼ぶにふさわしい出来映えでした。また、選ばれた方は緑のカーテンを数年育てているようで、今までの経験がこの猛暑の中でも実を結び、立派なカーテンが出来上がったようです。

受賞された方たちと市長の座談会の中では市長から、「今年は猛暑で大変だったでしょう」との話があり、それを受けて受賞者より緑のカーテンを作るときに工夫した点や来年への抱負として、

- 直植えが最適。
- 緑の最盛期を（数種類の植物を植えることによつて）ずらして長期間カーテンを作った。
- 緑と花だけでなく、実の収穫も考えて作った。また、猛



受賞者の皆さんと審査員

暑だったが、クーラーの運転時間が大幅に短縮されたと効果を語りました。

「第2回いちのみや緑のカーテンコンテスト」開催予定！

来年度の夏は、コンテストに応募しませんか？
個人だけでなく法人を対象としたコンテストも開催予定です。
詳しくは、広報などで周知しますので、しばらくお待ちください。

大気汚染防止に「ご協力を!!」

冬は、暖房器具の使用や、特有の気象条件などにより、最も空気が汚れやすい季節です。「大気汚染」と聞くと、工場の煙突が思い浮かぶかもしれませんが、私たちの生活に身近な冷暖房機器や自動車も大気汚染の原因となっています。

空気が汚れてしまうと、植物や動物、そして私たち人間の体も、さまざまな悪影響を受けることとなります。

きれいな空気を守るため、私たちができることを考えてみましょう。

〜家庭でできる取組〜

- 不要な照明やテレビ、暖房などの電源はこまめに切りましょう。
- 暖房温度は20℃以下に設定しましょう。
- 公共交通機関や自転車を積極的に利用しましょう。